

2020 年 11 月 17 日

第 1 報

安房地域医療センター  
新型コロナウイルス感染者発生と対応について

このたび、安房地域医療センターの整形外科の医師 1 名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。発症前、忌引きのため千葉県外の実家に帰省しており、安房地域内での感染ではありません。幸いにも入院並びに外来に濃厚接触者\* に該当する患者さまはいらっしゃいませんでした。また、当院職員では 1 人のみ濃厚接触者と判断されました。

【経緯】

11 月 16 日（月）に当院の整形外科の医師 1 名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。該当医師は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。

【院内対応】

感染判明後、ただちに該当の医師を帰宅させ、安房保健所に連絡しました。当院新型コロナウイルス感染症対策本部の指示のもと、濃厚接触者の評価、及び必要な環境消毒を行いました。幸いにも入院並びに外来に濃厚接触者に該当する患者さまはいらっしゃいませんでした。また、当院職員では 1 人のみ濃厚接触者と判断されたため、本日 17 日、PCR 検査を施行する予定です。その結果が陰性の場合でも、今回感染が判明した医師との最後の接触から 14 日間は勤務せず、自宅で健康観察を行います。

当院は、地域の中核病院として様々な感染症対策に取り組んでおりますので、これからも安心してご来院ください。また、来院される方々のマスク及び手指消毒のご協力のおかげをもちまして、最小限に抑えることができています。

今後も適宜情報を発信し、地域住民の方に安心して当院をご利用いただけるように努めてまいります。

\* 濃厚接触：1 メートル以内で適切な個人防護具を使用せず（1 人でもマスクを着用せず会話するなど）、一定の時間（目安として 15 分以上）の接触があった場合

安房地域医療センター 院長 福内正義